

私が担当しましたお客様の事例のポイントをご紹介します。

(数字等は守秘義務により省略いたします)。



課長 岩下剛二

会社名

S 社

業種

ソフトウェア開発業

年商

8億円

平成17年9月27日(火)開催

S社会議室にてS社長、尾田所長、岩下 参加

経営計画  
策定に  
あたって  
のポイント

1. 今回は1年間の短期経営計画を策定いたしました。
2. 売上目標を設定するには人材の確保がポイントとなりますので、人材採用ができるかが課題となります。
3. 財務支出が大きいため資金繰りも厳しく、預金と借入金の相殺による財務支出削減が課題となります。
4. 営業担当間での情報の一元化がされていないことによる、営業面での機会損失が生じてい

担当者  
からの感想

1. TKCの経営指標を参考にS社と主要経営指標の主要項目を比較を行うことによりS社の弱点を浮き彫りにしました。
  2. S社には子会社もあるため、子会社を含めたところで経営計画書の策定を行わないと実態が把握できませんでした。
- 今回の短期経営計画策定にあたり12時間かかりました。